

第4章 広報

第1節 一般への情報提供

1.1 情報提供媒体

仙台湾南部海岸堤防復旧事業にあたっては、事業範囲が広域かつ事業量が膨大であったため周辺住民を含めた一般への情報提供が重要であった。

情報提供媒体ごとの得失は表 4.4.1-1に示すとおりであるが、仙台湾南部海岸堤防復旧事業では新聞広告、地元自治体広報誌、チラシ配布等を活用し一般への情報提供を積極的に行った。

その他、現場見学会を要請があった際には開催するとともに、主要な区切りでのプレス発表等を実施した。また、事務所 HP については随時更新を図り最新情報の発信に努めた。

表 4.4.1-1 情報提供媒体の得失

NO	方法	長所	短所	選定
1	事務所HP「明日へつなく」プロジェクトページの開設 海岸出張所HP「かいりゅうば」への情報更新	・簡易に提供したい情報を発信できる。 ・タイムリーに情報発信が可能である。	・情報が広く周知できない。(閲覧者のみへの情報提供)	○
2	パンフレット配布	・現場見学会時等に配布することで、事業の理解を深めてもらえる。 ・配布場所により一定の情報発信ができる	・タイムリーな情報発信ができない。	○
3	自治体広報誌活用	・簡易に提供したい情報を発信できる。	・閲覧者のみへの情報提供となる。	○
4	パネル展開催(地元公民館等利用)	・地元開催により地域住民への情報発信ができる。	・閲覧者のみへの情報提供となる。	×
5	現場見学会の開催	・現場の状況をより実地により詳しく紹介できる。	・安全対策、確保に十分留意する。	○
6	出前講座の開催	・参加者に詳しく紹介できる。	・現場との照合は写真のみで臨場感に欠ける。	×
7	工事現場中継ライブカメラ	・リアルタイムに工事の状況を発信できる。	・閲覧者のみへの情報提供となる。 ・設備や維持管理が必要となる。	×
8	展望所での案内板	・工事現場周辺に立ち寄る一般市民に対して、容易に工事概要を伝達できる。	・維持管理が必要 ・情報更新に手間を要する。	○
9	主要な工事区切り(起工式、竣工式)でのプレス発表	・新聞により多くの人に情報を発信できる。 ・提供したい情報を発信できる。	・枠どり事前協議が必要。	○
10	テレビ、ラジオ放送OA	・多くの人に情報を発信できる。 ・提供したい情報を発信できる。	・枠どり事前協議が必要。	○

(2) 自治体広報誌

津波が運搬してきた土を活用した堤防工事 本格的に開始

平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震および大津波で甚大な被害を受けた「仙台海岸（深沼海岸）」において、堤防盛土工事が本格化します。

仙台海岸堤防復旧工事では、津波が運搬してきた土にコンクリートガラを混ぜた材料を活用して盛土を行います。

なお、一部では盛土用山砂を運搬する必要があるため、下記の区間においてダンプ運搬による交通量増加の発生が想定されます。

ダンプ運搬には、細心の注意を払い走行しますので、ご迷惑をおかけしますが、ご協力の程よろしくお願い致します。

記

工事内容 海岸堤防復旧工事

影響項目 ダンプ運搬による交通量増加に伴う渋滞、粉塵

工事期間 平成24年7月2日～平成24年10月31日の平日
午前8時半から午後5時



本工事では、以下のマスクを前背面に付けたダンプが走ります。

国交省 海岸工事
①-1

【工区番号】

①: 深沼北、②: 深沼南
③: 関上・北釜
④: 二の倉、⑤: 蒲崎
⑥: 笠野、⑦: 中浜

【工事番号】

各工区毎の工事番号
H23来発注工事を北から順番に番号付け。
以降は、発注された工事から順番に番号付け。

明日へつなぐ
仙台湾南部海岸堤防復旧プロジェクト

【問合せ先】

国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所 海岸課
TEL 022-248-4131

図 4.4.1-2 自治体広報誌記載公告(仙台市の例)

(3) チラシ

地域のみなさまへ

土砂運搬に伴う交通渋滞等が
予想されます。みなさまのご
理解とご協力をお願いします。



仙台湾南部海岸堤防復旧プロジェクト

海岸堤防の復旧

が本格的に始まります!

■ 予定している運搬路

※交通量や渋滞の状況等を見ながら、適宜見直すことがございます。



東日本大震災により破壊された堤防

仙台湾深沼地区（仙台海岸）



名取市北釜地区（名取海岸）



岩沼市相の釜地区（岩沼海岸）



山元町笠野地区（山元海岸）



東日本大震災により破壊された海岸堤防を復旧します

海岸堤防は、海岸背後にある人命・資産を高潮、津波及び波浪から防護するとともに、陸地の侵食を防止することを目的として設置される重要な施設です。
海岸堤防の復旧は、被災地復興の第一歩となるものであり、関係者のご理解とご協力を得ながら迅速な復旧に取り組んでおります。

交通渋滞・事故を減らす
取り組みを進めております

- 高速道路を活用するなど、運搬経路を分散します
- 工程調整により、搬入時期を分散します
- 通行時間を規制し、通学路などでの安全を確保します
- お盆、年末年始などには運搬を休止します



◆堤防の建設に伴う土砂の運搬は、今年7月頃から、来年平成25年12月頃にかけてが最盛期となる予定です。（海岸堤防の復旧は、平成27年度までに完成させる計画です）

工事車両について

「仙台湾南部海岸堤防復旧プロジェクト」に
関係する土砂運搬車両には、前後 2 カ所に右記のような「マスク（識別票）」を掲げております。
これら車両にお気づきの点がありましたら下記の連絡先までご連絡下さい。

マスク（識別票）見本

国交省 海岸工事

① - 1

※番号は工区・工事により異なります。



仙台湾南部海岸堤防復旧等安全施工連絡会

● 熱海建設株式会社	● 伸和興業株式会社	● 春山建設株式会社
● 阿部春建設株式会社	● 大曾建設株式会社	● PS 三菱
● 岩田地崎建設株式会社	● 千田建設株式会社	● 浜深松組
● 森上の組	● 徳倉建設株式会社	● 森本田組
● 森大本組	● 戸田建設株式会社	● 森松浦組
● 奥田建設株式会社	● 日建工業株式会社	● 松尾建設株式会社
● 森奥村組	● 森ノバック	● 三井住友建設株式会社
● 河北建設株式会社	● 野村建設株式会社	● 森森本組
● 後藤工業株式会社	● 森構本店	● 若菜建設株式会社

（〒24-6-29 現住、50 頁編）

明日へつなぐ

仙台湾南部海岸堤防復旧プロジェクト

国土交通省東北地方整備局
仙台湾河川国道事務所

〒982-8566
宮城県仙台市太白区郡山5-6-6

仙台湾南部海岸復旧推進室
海岸課
仙台海岸出張所

TEL.022(248)4131 (代表)

関係自治体

● 宮城県	● 仙台市	● 名取市
● 岩沼市	● 亶理町	● 山元町

図. 4.4.1-3 チラシ(仙台市行政誌チラシの例)(1/2)



図. 4.4.1-4 チラシ(仙台市行政誌チラシの例)(2/2)